

2025 年 8 月 20 日

従業員 150 名超の声から誕生 住友理工「SG 棟」稼働開始 ～仲間とともに未来をつくる、新たな拠点が GX を牽引～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、8 月 19 日（火）小牧製作所（愛知県小牧市）にて、化工品 新工場の起動式を実施しました。本工場は経営ビジョン「2029 年住友理工グループ Vision（2029V）」の実現に向け、小牧製作所全体の刷新プロジェクトの一環として建設され、働きがいのある職場環境の実現を目指しています。



設備起動のボタンを押す社長 清水



起動式列席者にて記念撮影

起動式は関係者約 20 名が出席し、社長の清水より、「新工場は約 7 年の歳月をかけ、構想を練り、準備を進めて参りました。本日、この瞬間を迎えられたことを心より嬉しく思うとともに、社内外の関係者の皆さまの尽力に感謝申し上げます。新工場は最先端の環境対応技術を取り入れた先進的な施設です。私たちは本施設を存分に活用し、2029V 実現に向けて、新たな一歩を踏み出し、さらなる飛躍を目指してまいります」と挨拶を述べました。

新工場の名称は SG 棟／Sumitomoriko Green Transformation Building です。本名称は 2029V 実現に向けた 3 つの方向性の一つである「未来を開拓する人・仲間づくり」を反映し、150 名を超える従業員からの公募を通じて選定されました。SG 棟は、太陽光の活用（発電・採光）や、省エネ空調技術を導入し、当社グループとして初めて、ZEB（Net Zero Energy

Building) 認証を取得しました。今後、住友理工グループのカーボンニュートラル実現に向け、クリーンエネルギー生産への転換（GX : Green Transformation）を進めるモデル工場に位置付けています。新工場は 8 月より順次稼働を開始し、12 月には全面稼働を予定しています。

当社グループは、2029V 実現に向け、理工のチカラを起点に 社会課題の解決に向けて ソリューションを提供し続ける リーディングカンパニーとして、地域社会への貢献と、働きがい溢れる企業風土の醸成に向けて、事業活動を推進してまいります。

<化工品 新工場に関する過去のプレスリリース>

起工式

<https://www.sumitomoriko.co.jp/news/2023/hqcopu0000000abp-att/n51910699.pdf>

竣工式

<https://www.sumitomoriko.co.jp/news/2024/hqcopu0000001lx7-att/n51910765.pdf>

以 上

―― 住友理工について ―――

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部／〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>